

第 111 回

未来を強く する子育て プロジェクト

ただいま募集中!

2017年9月8日(金)

締切り



未来を強くする子育てプロジェクト

検索



子育て支援活動の表彰 **大賞100万円**

対象:地域において子育て環境づくりに取り組む団体や個人。

[文部科学大臣賞] 表彰状(スミセイ未来大賞から1組)

[厚生労働大臣賞] 表彰状(スミセイ未来大賞から1組)

[スミセイ未来大賞] 表彰状、副賞100万円(2組程度)

[スミセイ未来賞] 表彰状、副賞50万円(10組程度)

女性研究者への支援 **最大200万円**

対象:子育てと人文・社会科学分野の研究活動の両立に努力されている女性研究者。

[スミセイ女性研究者奨励賞] 助成金として|年間に100万円(上限)を2年間まで支給(10名程度)

宛先・お問合せ先

「未来を強くする子育てプロジェクト」事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-14-7 光ビル

電話: 03-3265-2283 (平日10:00~17:30)

主催: 住友生命保険相互会社

後援: 文部科学省 厚生労働省



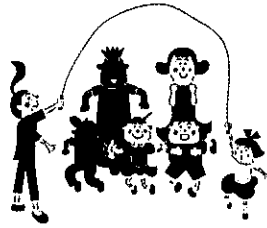
お届けしたのは



2017年6月
ソーシャル
コミュニケーション室
作成

子育て支援活動の表彰

より良い子育て環境づくりに取り組む
団体や個人を表彰します。



表彰

- [文部科学大臣賞] 表彰状(スミセイ未来大賞から1組)
- [厚生労働大臣賞] 表彰状(スミセイ未来大賞から1組)
- [スミセイ未来大賞] 表彰状、副賞100万円(2組程度)
- [スミセイ未来賞] 表彰状、副賞50万円(10組程度)

応募方法

「未来を強くする子育てプロジェクト」のwebサイトで、
募集要項をご確認のうえ、応募用紙をダウンロード・ご記入いただき、
必要資料と一緒に送ってください。

必要資料

- ① 応募用紙(webサイトよりダウンロード)
- ② 活動風景の写真
- ③ その他の活動内容がわかる資料
(パンフレットなど)



昨年度 受賞団体 のご紹介



「子育て支援活動の表彰」
文部科学大臣賞受賞

NPO法人
たいようのえくぼ
(沖縄県浦添市)

沖縄のママたちが子育てフリーペーパーを発行
沖縄は国内でも独特の文化を持つ地域で季節感も違います。
フリーペーパー「たいようのえくぼ」は、そんな沖縄で子育てす
るうえで知っておきたい情報を、沖縄に住むママたち自身が収
集し紹介しています。沖縄県内でもさらに子育て事情の異なる
離島版の発行を目標に活動しています。



「子育て支援活動の表彰」
厚生労働大臣賞受賞

給食人サークル
(京都府京都市)

初めての離乳食づくりをサポートする「まちのきゅうしょくしつ」
京都市内で活動する、ママたちの離乳食づくりをサポートする
活動です。保育園で調理師や栄養士として働いていたメン
バーが主催していて、赤ちゃんの月齢に応じて離乳食を学ぶ
ことができます。保育士さんも常駐し、気軽に子育ての相談に
乗ってくれるなど、子育て全般のアドバイスが受けられます。

女性研究者への支援

子育てと人文・社会科学分野の
研究活動の両立に努力されている
女性研究者を支援します。



表彰

- [スミセイ女性研究者奨励賞] 10名程度
助成金として1年間に100万円(上限)を2年間まで支給します。
助成期間は2018年4月から2020年3月までの2年間の予定です。

応募方法

「未来を強くする子育てプロジェクト」のwebサイトで、
募集要項をご確認のうえ、応募用紙をダウンロード・ご記入いただき、
必要資料と一緒に送ってください。

必要資料

- ① 応募用紙(webサイトよりダウンロード)
- ② 最近の論文など、1、2点。
※資料の点数は審査の対象になりません。
資料類は角2版封筒(A4版が入る大きさ)
に入る程度の量とします。



募集期間、選考などについて

募集期間 2017年7月7日(金)～2017年9月8日(金)必着

選考 事務局による選考の後、「未来を強くする子育てプロジェクト」選考委員による選考会を経て、受賞者を決定します。

発表 受賞者は、2018年3月に都内で実施予定の表彰式および「未来を強くする子育てプロジェクト」のwebサイト等で発表します。
受賞者には2018年1月頃までに直接ご連絡します。

選考委員 選考委員長 汐見 穂幸 [白梅学園大学学長・東京大学名誉教授]

選考委員 大日向 雅美 [恵泉女学園大学学長]

奥山 千鶴子 [特定非営利活動法人びーのびーの理事長]

米田 佐知子 [子どもの未来サポートオフィス代表] 以上五十音順

古河 久人 [住友生命保険相互会社 執行役常務]

個人情報の取扱い 応募者の個人情報は、審査および運営に必要な範囲内で利用し、第三者へ提供することは一切ありません。
応募者の同意なく、利用目的の範囲を越えて利用することはありません。